

別紙

I. 事業評価総括表（令和7年度）

番号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	第1配水池整備事業	鏡野町	184,250,000	172,000,000	
2	地域活性化措置	家庭用一般廃棄物収集運搬委託事業	鏡野町	53,055,645	50,000,000	
3	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	教育文化施設維持運営事業	鏡野町	122,486,958	116,000,000	
4	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	上齋原地区文化・体育施設運 営事業	鏡野町	17,702,691	17,000,000	
5	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	鏡野町体育施設運営事業	鏡野町	31,104,750	30,000,000	
6	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	鏡野町総合文化施設・鏡野町立図書館運営事業	鏡野町	69,995,000	69,000,000	
7	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	鏡野町共同調理場運営事業	鏡野町	47,311,000	46,000,000	
8	福祉対策措置	除雪機械整備事業	鏡野町	5,190,900	5,000,000	
				531,096,944	505,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表 (令和7年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	第1配水池整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町 小座 地内	
交付金事業の概要		第1配水池の老朽化及び耐震化に伴う新築工事を実施します。 (配水池築造工事) 鏡野町は、第2次総合計画に基づき、上下水道の整備等「快適な生活環境の里づくり」の推進に向け、鏡野地域住民の上水道の中核施設である第1配水池を電源立地地域対策交付金を活用し新築工事を行います。	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第2次総合計画（令和3年度～令和7年度） 政策：4 快適な生活環境の里づくり 施策：4ー7 上下水道の整備 ・清浄な水道水を確保し、安心して使用してもらう。 ・安価で安定的な供給をする。 【目標】（令和8年度供用） ※ 施設を起因とする断水日数 0日	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和7年度
事業期間の設定理由		各工種を同時施工は危険かつ障害となる。安全かつ適切な工期等を確保できる最短の事業期間	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 8 年度			
	施設を起因と する断水日数 0 日	施設を起因と する断水日数	成果実績	日	0			
			目標値	日	0			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定理由							
	事業実施年度に工事を行うため、翌年度に評価を実施します。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、「第 1 配水池整備事業」における電気計装類及びその格納建屋工事を実施しました。本工事により、管理設備及び緊急遮断弁等、場内の管理に必要な設備を整備することができました。この整備により、場内及び水質の安全管理が可能となり、適切な貯水制御による必要な飲料水の確保と維持管理の向上が図られるものと評価しています。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
	年度内に工事を完了する (実施率)		活動実績	%	100	100	100	100
			活動見込	%	100	100	100	100
			達成度	%	100	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	備考		
総事業費		184, 250, 000	175, 450, 000	388, 838, 120	102, 420, 373	850, 958, 493		
交付金充当額		172, 000, 000	130, 000, 000	200, 000, 000	100, 000, 000	602, 000, 000		
うち文部科学省分		172, 000, 000	130, 000, 000	200, 000, 000	100, 000, 000	602, 000, 000		
うち経済産業省分								
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
工事請負契約		指名競争入札		株式会社 川本			184, 250, 000	
交付金事業の担当課室		鏡野町上下水道課						
交付金事業の評価課室		鏡野町上下水道課						

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	地域活性化措置	家庭用一般廃棄物収集運搬委託事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町 1 2 地区（芳野、大野、小田、中谷、香南、香北、郷、奥津、上齋原、富）	
交付金事業の概要		鏡野町内各地区の家庭用一般廃棄物の収集及び津山圏域クリーンセンターへの搬入を委託します。 本町における廃棄物を適正に処理し、町民の生活環境を清潔にすることにより生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的に、鏡野町一般廃棄物処理実施計画に基づき、各地区へ設置されているゴミステーションから収集を行い、最終処分場の津山圏域クリーンセンターへの運搬を行うため、収集及び運搬を委託し、効率的かつ持続可能なサービスの提供を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第 2 次総合計画（後期基本計画） 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間） 政策：4 快適な生活環境の里づくり 施策：4－5 循環型社会の形成 ・分別収集の推進 ・町民や地域への支援 【目標】（令和 7 年度） 1 人当たりのごみの排出量（年間）：210.0kg ごみの減量・リサイクルに取り組んでいる町民の割合：78.0% 不法投棄苦情件数：3 件	
事業開始年度		令和 7 年度	事業終了（予定）年度 令和 7 年度
事業期間の設定理由		事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 7 年度		
	不法投棄苦情 件数	不法投棄苦情 件数	成果実績	件	5		
			目標値	件	3		
			達成度	%	60		
	評価年度の設定理由						
	年間を通じて事業を行うため、翌年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用し、各地区のごみステーションからの収集及び津山圏域クリーンセンターへの運搬業務を委託することにより、廃棄物の適正な処理を行うことができました。これにより、町民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るとともに、効率的かつ持続可能な廃棄物収集・運搬サービスの提供が図られていると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 7 年度	年度	年度
	委託業者に起因するゴミ収集 ができない日数		活動実績	日	0		
			活動見込	日	0		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和 7 年度	年度		年度	備考	
総事業費		53, 055, 645					
交付金充当額		50, 000, 000					
うち文部科学省分		50, 000, 000					
うち経済産業省分		0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
業務委託契約		指名競争入札		株式会社山本工業 中国防災株式会社 第一工業株式会社		53, 055, 645	
交付金事業の担当課室		鏡野町くらし安全課					
交付金事業の評価課室		鏡野町くらし安全課					

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	教育文化施設維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	(小学校) 鏡野町古川、円宗寺、下森原、香々美、女原 (中学校) 鏡野町竹田		
交付金事業の概要	小学校会計年度任用職員 4 2 名（講師 3 6 名・校務員 5 名・学校司書 1 名） 中学校会計年度任用職員 9 名（講師 8 名・学校司書 1 名） の人件費 1 1 ヶ月分。 電源立地地域対策交付金を活用し、教育環境の整備・充実に努めます。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 鏡野町第 2 次総合計画（後期基本計画） 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間） 政策：3 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：3－1 学校教育の充実 ・学習意欲を引き出す授業改善で確かな学力の向上に努めます。 ・教育環境の整備・充実した体制づくりに取り組みます。 【目標】（令和 7 年度） 学校生活が充実していると答えた児童の割合 ： 9 0．0％ 学校生活が充実していると答えた生徒の割合 ： 8 5．0％		
事業開始年度	令和 7 年度	事業終了（予定）年度	令和 7 年度
事業期間の設定理由	事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和7年度
	教育水準の維持	配置実績÷配置 予定	成果実績	%			98
			目標値	%			100
			達成度	%			98
	評価年度の設定理由						
	PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用し、小・中学校の会計年度任用職員を雇用して各学校へ配置することにより、教育環境の整備・充実した体制づくりに取り組みました。これにより、児童生徒の確かな学力の向上につながっていると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和7年度	年度	年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人	50		
			活動見込	人	51		
			達成度	%	98		
交付金事業の総事業費等		令和7年度	年度	年度	備考		
総事業費		122,486,958					
交付金充当額		116,000,000					
うち文部科学省分		116,000,000					
うち経済産業省分		0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
小中学校講師等の人件費		雇用		小学校 講師36名・校務員5名・学校司書1名 中学校 講師7名・学校司書1名		122,486,958	
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課					

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	上齋原地区文化・体育施設運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町		
交付金事業実施場所		鏡野町 上齋原 地内		
交付金事業の概要		鏡野町上齋原地区にある文化・体育施設の管理運営を指定管理者に委ねるものです。 鏡野町は、第2次総合計画（後期基本計画）に基づき、生涯学習及び生涯スポーツの推進等「創造豊かな教育・文化の里づくり」の推進に向け、生涯学習施設及びスポーツ施設等の機能の充実を図っています。 施設の管理運営にあたり、地域団体の知見とスピード感を発揮することで地域のニーズに対応し、利用者サービスの向上を図ります。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第2次総合計画（後期基本計画） 令和3年度～令和7年度（5年間） 政策：3 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：3－2 生涯学習の推進 ・多様なニーズに応える学習機会の提供と充実 ・生涯学習施設・設備の整備・充実 政策：3－4 生涯スポーツの推進 ・スポーツ施設の整備・管理運営の充実 【目標】（令和7年度） 何らかの学習活動を行っている町民の割合 ： 44．0％ 何らかの運動、スポーツを行っている町民の割合 ： 56．0％		
事業開始年度		令和7年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由		事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	施設利用者数の増加	施設利用者数	成果実績	人	4,589		
			目標値	人	4,000		
			達成度	%	114.7		
	評価年度の設定理由						
	事業実施年度により指定管理者制度導入のため、翌年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用し、「上齋原地区文化・体育施設運営事業」を実施しました。指定管理者制度を活用することで、地域団体の知見とスピード感を発揮し、地域のニーズに対応した利用者サービスの向上につながりました。これにより、生涯学習及び生涯スポーツの推進が図られていると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和7年度	年度	年度
	指定管理者に起因する閉館（閉場）の日数		活動実績	日	0		
			活動見込	日	0		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和7年度	年度		年度	備考	
総事業費		17,702,691					
交付金充当額		17,000,000					
うち文部科学省分		17,000,000					
うち経済産業省分		0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
業務委託契約		随意契約		一般財団法人上齋原振興公社		17,702,691	
交付金事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鏡野町体育施設運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町 竹田 地内	
交付金事業の概要		鏡野町竹田にある体育施設の管理運営を指定管理者に委ねるものです。 鏡野町は、第 2 次総合計画（後期基本計画）に基づき、生涯スポーツの推進等「創造豊かな教育・文化の里づくり」の推進に向け、スポーツ施設等の機能の充実を図っています。 施設の管理運営にあたり、地域団体の知見とスピード感を発揮することで地域のニーズに対応し、利用者サービスの向上を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第 2 次総合計画（後期基本計画） 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間） 政策：3 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：3－4 生涯スポーツの推進 ・スポーツ施設の整備・管理運営の充実 【目標】（令和 7 年度） 何らかの運動、スポーツを行っている町民の割合： 56.0%	
事業開始年度		令和 7 年度	事業終了（予定）年度 令和 7 年度
事業期間の設定理由		事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	施設利用者数の増加	施設利用者数	成果実績	人	94,082		
			目標値	人	63,000		
			達成度	%	149.3		
	評価年度の設定理由						
	事業実施年度により指定管理者制度導入のため、翌年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用し、「鏡野町体育施設運営事業」を実施しました。指定管理者制度を活用することで、地域団体の知見とスピード感を発揮し、地域のニーズに対応した利用者サービスの向上につながりました。これにより、生涯学習及び生涯スポーツの推進が図られていると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和7年度	年度	年度
	指定管理者に起因する閉館 (閉場)の日数		活動実績	日	0		
			活動見込	日	0		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和7年度	年度		年度	備考	
総事業費		31,104,750					
交付金充当額		30,000,000					
うち文部科学省分		30,000,000					
うち経済産業省分		0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
業務委託契約		随意契約		特定非営利活動法人きらり鏡野		31,104,750	
交付金事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鏡野町総合文化施設・鏡野町立図書館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町 竹田 地内	
交付金事業の概要		鏡野町総合文化施設及び鏡野町立図書館について、指定管理者制度を活用し維持、運営します。 鏡野町は、第 2 次総合計画に基づき、生涯学習の推進等「創造豊かな教育・文化の里づくり」に向け、生涯学習施設等の機能の充実を図っています。 施設の管理運営にあたり、民間企業の柔軟な発想やスピード感を発揮することで多様化する住民ニーズに対応し、利用者サービスの向上を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第 2 次総合計画（後期基本計画） 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間） 政策：3 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：3－2 生涯学習の推進 ・多様なニーズに応える学習機会の提供と充実。 ・生涯学習施設・設備の整備・充実。 【目標】（令和 7 年度） 何らかの学習活動を行っている町民の割合 ： 44.0%	
事業開始年度		令和 7 年度	事業終了（予定）年度 令和 7 年度
事業期間の設定理由		事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 7 年度		
	施設利用者数 の増加	施設利用者数	成果実績	人	59, 033		
			目標値	人	50, 000		
			達成度	%	118		
	評価年度の設定理由						
	事業実施年度より指定管理者制度導入のため、翌年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、「鏡野町総合文化施設・鏡野町立図書館指定管理事業」を実施しました。本事業では、民間企業の柔軟な発想とスピード感を発揮することで、利用者サービスの向上を図ることができました。また、民間企業のノウハウによりイベント及び館内の装飾等が見直された結果、幅広い年齢層の来館者の増加につながり、生涯学習社会の実現に寄与していると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 7 年度	令和 6 年度	年度
	指定管理者に起因する 閉館日数		活動実績	日	0	0	
			活動見込	日	0	0	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和 7 年度	令和 6 年度		年度	備考	
総事業費		69, 995, 000	64, 152, 000			134, 147, 000	
交付金充当額		69, 000, 000	50, 000, 000			119, 000, 000	
うち文部科学省分		69, 000, 000	50, 000, 000			119, 000, 000	
うち経済産業省分		0	0				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
業務委託契約		随意契約		T R C ・ 合人社田園文化創造パートナーズ		69, 995, 000	
交付金事業の担当課室		生涯学習課					
交付金事業の評価課室		生涯学習課					

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鏡野町共同調理場運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町 竹田 地内	
交付金事業の概要		鏡野町中学校敷地内にある町内学校 6 校（鏡野中学校・南小学校・大野小学校・鶴喜小学校・香々美小学校・奥津小学校）の給食調理業務を指定管理者へ委ねるものです。 鏡野町は、第 2 次総合計画に基づき、「創造豊かな教育・文化の里づくり」に向け、学校教育の充実を図っています。 学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資し、食育の推進を図り安心して学ぶことができる体制づくりのため民間企業の柔軟な発想やノウハウに委ね、多様化するサービスの向上を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第 2 次総合計画（後期基本計画） 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間） 政策：3 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：3－1 学校教育の充実 ・教育環境の整備・充実した体制づくりに取り組みます。 【目標】（令和 7 年度） 小中学校給食アンケート	
事業開始年度		令和 7 年度	事業終了（予定）年度 令和 7 年度
事業期間の設定理由		事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 7 年度		
	アンケート項目 の「給食はおい しいですか」の 「おいしい」を 小中学校平均70% 以上	小中学校給食 アンケート	成果実績	%	95.3		
			目標値	%	70		
			達成度	%	136.1		
	評価年度の設定理由						
	年間を通じて事業を行うため、翌年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、「鏡野町共同調理場運営事業」を実施しました。本事業では、民間企業の柔軟な発想と効率的な運営により、利用者サービスの向上を図ることができました。また、民間企業が保有する豊富なレシピデータを活用し、栄養バランスを確保しながら児童生徒の心身の健全な発達を促すとともに、食育の推進につながっていると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 7 年度	年度	年度
	指定管理者に起因する 給食提供ができない日数		活動実績	日	0		
			活動見込	日	0		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和 7 年度	年度	年度	備考		
総事業費		47,311,000					
交付金充当額		46,000,000					
うち文部科学省分		46,000,000					
うち経済産業省分		0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
業務委託契約		随意契約		株式会社東洋食品		47,311,000	
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課					

Ⅱ．事業評価個表（令和 7 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
8	福祉対策措置	除雪機械整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町 竹田 地内	
交付金事業の概要		豪雪地帯である鏡野町上齋原地区が冬期間の積雪による除雪作業に苦慮していることから、生活道路やコミュニティハウス等の通行確保のため、自治会等が主体となって地域のために除雪機械の整備します。 鏡野町は、第 2 次総合計画に基づき、道路網の整備から「快適な生活環境の里づくり」に向け、適切な道路等の維持管理の推進を図っています。 上齋原地区は豪雪地帯であることから幹線の除雪は県・町で実施するが生活道路・コミュニティハウス等の除雪は住民が行う。しかし同地区は少子高齢化が著しく除雪ができない箇所もあることから自治会へ除雪機械を貸与し、生活道路・コミュニティハウス等を支障なく利用できることを目指します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第 2 次総合計画（後期基本計画） 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間） 政策：4 快適な生活環境の里づくり 施策：4－9 道路網の整備 ・安全性や利便性の向上を目的として道路改良事業の推進 ・適切な維持管理の推進 【目標】（令和 7 年度） 町内の道路が快適・安全に運行できると感じている町民の割合： 62.0%	
事業開始年度		令和 7 年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		事業実施年度に本事業を行うため、翌年度に評価を実施します。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 7 年度		
	積雪でも安全 に通行する	町内の道路が 快適・安全に 運行できると かんじている 町民の割合	成果実績	%	62.8		
			目標値	%	62		
			達成度	%	101.2		
	評価年度の設定理由						
	町民アンケートの集計が翌年度になるため、翌年度早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用し、「除雪機械整備事業」を実施しました。本事業により、上齋原地区の自治会へ除雪機械を貸与し、生活道路及びコミュニティハウスの除雪をよりスムーズに行うことができるようになりました。これにより、豪雪地帯で少子高齢化が著しい上齋原地区における道路・施設等の適正な維持管理が図られていると評価しています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 7 年度	年度	年度
	除雪機械の整備		活動実績	台	3		
			活動見込	台	3		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和 7 年度	年度	年度	備考		
総事業費		5,190,900					
交付金充当額		5,000,000					
うち文部科学省分		5,000,000					
うち経済産業省分		0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
工事請負契約		指名競争入札		富士岡山運搬機株式会社		5,190,900	
交付金事業の担当課室		鏡野町くらし安全課					
交付金事業の評価課室		鏡野町くらし安全課					